

第 3 回（10/8） 日本のカイシャ ——日本企業の職場世界

1. 報告・連絡

履修登録最終結果の確認を

初回ガイダンス事項の再確認を
疑問レポート、今回提出の方

2. 次回（10/29）のプレゼンについて（再掲）

第 4 回（10/29） 受講者によるアルバイト体験報告

- ・ 前項「疑問レポート」をベースに（別内容でも可）
- ・ PowerPoint でプレゼン
- ・ 持ち時間 10～15 分程度で

3. BBS 投稿から

「アルバイトと社員は働き方が全然違うことが改めて分かった。アルバイトは自分がミスを起こしても周りの人がフォローしてくれ、何とかできることが多いが社員は何もかも自己責任で、自分で行動していかななくてはならない。」

「アルバイトと社員では全然違うことがわかった。アルバイトはミスしても責任が社員になるが社員はミスすると自己責任で大変だと思った。ホワイトカラーとブルーカラーについて深く知ることが出来てよかった。」

「ホワイトカラーとブルーカラーの言葉の意味を正しい知識で知ることができました。フリーターの方が稼げると言っていた友達がいたけど、賞与や手当を含めると絶対に正社員がいいと、更に思いました。私は程々の責任と給料がやる気に繋がるので仕事をする上で大切だと思っています。アルバイトだと上を目指すのに限界があるから、飽きてしまいそうだなと感じました。」

4. 「職場」という世界、「現場感覚」

映像資料

NHK スペシャル『2 兆円は銀行をどう変えるか ——密着 りそなの 270 日』（2004 年 2 月 14 日放送）

03'19" 役員会議室 室内 ←希少映像

07'17" 東大阪支店 店内
「取引先 600 社」
石田氏「取引先 1 日 10 社訪問」
ネジ卸売り会社担当者の応接
5 行バッティング

- 09'52" 東大阪支店窓口開店風景 シャッター開く「いらっしゃいませ！」唱和
澤田支店長
- 10'24" 周辺支店支店長会議 次課長同行
- 11'29" 支店内会議
支店長「支店独自の融資の獲得目標、75 億円の新規融資」
腕組みする支店長
支店長「本部の目標数値よりも高い目標を掲げ、社員の奮起を促す」
- 12'12" 支店長、土曜日の企業まわり
「経営者に会えたのは 70 社のうち 1 割」
- 15'32" 「緊密先」 OB が役員！ グループ企業 67 社
「対応は先送りされてきた」
「過去のしがらみを断つ」ということの意味
- 17'30" 「市場の反応」 補足：市場の反応→株価→資金調達→営業
- 18'15" 神田支店 金利改定交渉の折衝場面
俵氏、「顧客と対峙する現場」
温和な風貌の顧客
- 19'25" 神田支店融資会議
1 名+5 名
薄利多売 ←銀行間貸出競争
三浦支店長の風貌
- 21'10" 「金利引上げ、返済条件難化、融資打切り」「担保売却」
⇕
銀行間貸出し競争による薄利多売
- 22'52" 全国支店長会議
- 26'23" 社長、社員との対話
- 29'45" 西葛西支店 渡辺社外取締役（元 花王副社長）
渡辺：「伝票へのハンコはいらない！」
女性：「後方事務は窓口に出られない、という規約…」

38'00" 東大阪支店 支店目標「新規融資、目標 75 億キャンペーン」
石田氏、「この日は外回り 30 件」

39'40" リストラ面接

5. 質疑応答

銀行業界だけの、当社だけの、過去の時代の特殊事例、か？

6. 参考文献

- 朝日新聞東京本社社会部『会社人間のカルテ』新潮社、1983 年
週刊ダイヤモンド編『現代サラリーマン考』ダイヤモンド社、1983 年
NHK 世論調査部編『日本の大都市サラリーマン』日本放送出版協会、1984 年
日本経済新聞社『ドキュメント・サラリーマン』1, 2、新潮文庫、1984 年
津田真徴『新世代サラリーマンの生活と意見』東洋経済新報社、1987 年
日本経済新聞社編『定年前後 ドキュメント・サラリーマン』、日本経済新聞社出版局、1989 年
日本経済新聞社編『ドキュメント・世界のサラリーマン』日本経済新聞社、1990 年
朝日新聞経済部『それぞれのサラリーマン』朝日新聞社、1992 年
日本経済新聞社編『されど会社人』日本経済新聞社、1992 年
毎日新聞社編『出世って何だ サラリーマンの一生』、毎日新聞社、1993 年
日本経済新聞社会部「サラリーマン」取材班『やわらかなサラリーマン リストラ時代を生き抜く』日経事業出版社、1996 年
毎日新聞経済部『日本の課長 名もなきサラリーマンたちの奮戦記』毎日新聞社、1997 年
朝日新聞社会部『会社人間たちの末路』ダイヤモンド社、1998 年
テレビ朝日出版部他編『サラリーマン 生き残りへの選択 21 世紀への伝言』、テレビ朝日事業局出版部、1998 年
「21 世紀 日本人の生き方」研究会『サラリーマン意識調査報告書（「21 世紀 日本人の生き方」研究報告書 II 資料編）』フジタ未来経営研究所、2001 年
読売新聞経済部『ドキュメント「超」サラリーマン』中央公論新社（中公新書ラクレ）、2001 年
ヨミウリ・ウィークリー編集部『辞めるな、サラリーマン』中央公論新社、2002 年
サラリーマン再生委員会編『サラリーマン・OL の生き方事典』日本放送出版協会、2003 年
毎日新聞特別取材班『サラリーマンと呼ばないで—逆境を生き抜く「会社人間」たちは、今』光文社、2003 年
日本経済新聞社編『働くということ』日本経済新聞社、2004 年
拙稿、1999、「銀行労働の記録」『労働社会学研究』1、日本労働社会学会
——、2000、「銀行労働の記録 その 2」『労働社会学研究』2、日本労働社会学会

7. 次回の予告

10 月 29 日 受講者によるアルバイト体験報告

以 上

【授業 HP】 <http://t-enomoto.la.coocan.jp/komajo/>

【BBS】 <http://9113.teacup.com/tenomoto2/bbs>